

**1日目 9月20日(金) B会場(9F「海峡ホール」)****理事会・社員総会**

16:00~16:40

プログラム
第1日目**1日目 9月20日(金) A会場(10F「国際会議場」)****オープニングセミナー 「日本の保健制度の未来」**

16:45~17:35

座長：吉本 高志 (一般財団法人脳神経疾患研究所 最高顧問)

超高齢社会で医療や介護分野で何が起ころうとしているか

～医療構想と地域包括ケアシステム～

公立大学法人 奈良県立医科大学 公衆衛生学講座 今村 知明

**2日目 9月21日(土) A会場 (10F「国際会議場」)****開会式**

9:00~9:05

学会長：鈴木 倫保 (山口大学医学部 脳神経外科)

シンポジウム1 「地域での暮らし実現へそれぞれの役割」

9:05~10:15

座長：坂本 哲也 (秋田緑ヶ丘病院 認知症疾患医療センター)

米田 浩 (大手町リハビリテーション病院)

S-1-1 救命救急医の視点からみた今後の在宅医療

いのさかクリニック 田中 亮

S-1-2 地域医療における副作用シグナル検出システム—薬のリスクから患者を守る—

山口大学附属病院薬剤部 幸田 恭治

S-1-3 脳卒中患者が地域で暮らすために～循環器専門病院の看護師の立場から～

国立研究開発法人国立循環器病研究センター 看護部 山口理恵子

S-1-4 医療ニーズに対応できる在宅看護の取り組み

～看護小規模多機能型居宅介護事業における終末期ケアの実際～

一般財団法人 脳神経疾患研究所 沼崎美津子

特別講演1

10:20~11:00

座長：佐々木達也 (東北医科薬科大学医学部脳神経外科)

オンラインでの医療の現状と展望

医療法人社団鉄祐会理事長

株式会社インテグリティ・ヘルスケア代表取締役会長

Tetsuyu Healthcare Holdings Pte Ltd. Co-founder&Director

武藤 真祐

特別講演2

11:05~11:45

座長：瀬戸 皖一 (総合南東北病院 口腔外科、公益財団法人国際医療財団)

社会が脱タバコをすることの必要性

医療法人社団三成会新百合ヶ丘総合病院 歯科口腔外科 福田 仁一

文化講演

11:50~12:35

座長：鈴木 倫保 (山口大学医学部 脳神経外科)

日本の現状と課題

町田市議会議員 三遊亭らん丈

ランチョンセミナー1

12:45~13:45

共催：クオール株式会社

座長：清水 庸夫 (医療法人啓清会 関東脳神経外科病院)

LS1 ALS と在宅

佐賀大学医学部内科 神経内科 江里口 誠

一般口演1 「テクノロジー」

13:50~14:25

座長：金田 嘉清（学校法人藤田学園 藤田医科大学）

- O-1-1 ロボットスーツ HAL（福祉用）導入の試み ～脊髄硬膜外膿瘍患者の症例を通して～
医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院 リハビリテーション部 立花 克彰
- O-1-2 家族が思う安心とは？
～ 安心ひつじαにより、ご家族への安心に繋がった事例の取り組み～
株式会社エヌジェイアイ L-CUB 事業部 正木智恵子
- O-1-3 EAM ブレーキデバイスを用いた長下肢装具の使用が
脳卒中片麻痺患者一症例の歩行に及ぼす影響
山口リハビリテーション病院 リハビリセンター 山出 宏一
- O-1-4 栄養補助飲料（ロイシンプラス）と運動の併用によるサルコペニア改善効果の検証
医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院 リハビリテーション部 福田 蓮
- O-1-5 患者対応の再考～ジェスチャーは重要だった
社会医療法人孝仁会留萌セントラルクリニック 放射線科 蝦名 亨

シンポジウム2 「高次脳機能障害者の今後の社会参加」

14:30~16:00

座長：阿部 康二（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 神経病態内科学）
梶原 浩司（宇部西リハビリテーション病院）

- S-2-1 地域における失語症者への社会的支援
NPO 法人 言語障害者の社会参加を支援するパートナーの会 和音 松田江美子
- S-2-2 地域で必要な支援とは
—当事者・家族が主体的に生活を再構築できるために—
NPO 法人 宝塚高次脳機能障害者「共生の会」地域活動支援センター Wakaba 宮原 智子
- S-2-3 言語障害者の交流会から見てきた事と今後の展望
宇部西リハビリテーション病院 木本 大輔
- S-2-4 Flavor of Life ～当事者が語る 高次脳機能障害から珈琲マイスターまでの軌跡～
佐藤 亮太
- S-2-5 失語症者として思うこと
西之原郁子
- S-2-6 在宅部門における社会参加を促す前段階の具体的アプローチ
リハビリ訪問看護ステーション Fun to Life 杉田 大地

閉会式

16:00~

学会長：鈴木 倫保（山口大学医学部 脳神経外科）

2日目 9月21日(土) B会場 (9F「海峡ホール」)**一般口演2 「中枢神経疾患1」**

9:05~9:47

座長：中村 博彦 (医療法人医仁会 中村記念病院)
 斎藤 孝次 (社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院)

- 0-2-1 脳神経外科手術における術中モニタリングのピットフォールとその対策
 東北医科薬科大学 脳神経外科 佐々木達也
- 0-2-2 多職種・多科連携による転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療の実践
 秋田大学大学院 脳神経外科 小田 正哉
- 0-2-3 被殻周辺の出血患者における退院時歩行自立度と血腫の関係
 医療法人 啓清会 関東脳神経外科病院 リハビリテーション科 理学療法士 佐々木良輔
- 0-2-4 起立動作において表面筋電図を用いた評価に基づき
 理学療法内容を修正した症例に関する報告
 社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部 木村 誉
- 0-2-5 慢性硬膜下血腫の内服加療
 健和会大手町病院 脳神経外科、山口大学 脳神経外科 田中 信宏
- 0-2-6 当施設の脳ドックにおける現状
 社会医療法人孝仁会 知床らうす国民健康保険診療所 診療放射線部 千葉 覚貴

一般口演3 「地域医療、社会貢献」

9:47~10:15

座長：園部 眞 (社会保険診療報酬支払基金茨城支部)
 福原 佳織 (宇部西リハビリテーション病院)

- 0-3-1 外来と入院を交えた失語症患者交流会を実施して
 医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院 リハビリテーション部 堀川 尚之
- 0-3-2 「まちなか保健室」を介した多職種協働リハビリテーションが
 麻痺側上肢機能の改善に有効であった一例
 聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室 前田 亮介
- 0-3-3 当院における災害発生時の医事職員の役割
 公益財団法人唐澤記念会 大阪脳神経外科病院 事務部 医事課 林 美香
- 0-3-4 障がい者雇用が支える「働き方改革」への効果
 ~職場での障がい者とのwinwinな関係構築を目指して~
 医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院 総務課 鈴木 崇志

特別講演3

10:20~11:00

座長：水野 順一 (医療法人社団三成会新百合ヶ丘総合病院 脊椎脊髄末梢神経外科)

脳卒中リハビリテーション医療のその先へ

ねりま健育会病院 酒向 正春

特別講演4

11:05~11:45

座長：落合 慈之（東京医療保健大学）

医師の働き方改革の検討状況について

厚生労働省医政局医療経営支援課 大宮 貴司

ランチョンセミナー2

12:45~13:45

共催：武田薬品工業株式会社

座長：峯浦 一喜（国際田園研究所）

LS2 多剤抗血栓療法時の消化管傷害対策～脳卒中領域の Hot Topics! 血栓回収療法

広南病院 血管内脳神経外科 松本 康史

一般口演4 「中枢神経疾患・認知症」

13:50~14:25

座長：阿武 義人（医療法人社団 青藍会 あんの循環器内科）

野村 貞宏（山口大学医学部脳神経外科）

O-4-1 ゴルフを行ったことでリハビリ場面の様子と家族との関わりに変化が認められた認知症の一事例

介護老人保健施設 三春南東北リハビリテーション・ケアセンター リハビリテーション科 渡部 祐介

O-4-2 I K I G A I がもたらすパワーとは

介護老人保健施設 泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンター 介護部 矢尻 哲也

O-4-3 BPSD のある利用者に対するケアの取り組み ～タクティールケアを実施して～

介護老人保健施設ゴールドメディア 介護部 杉原 輝

O-4-4 痙性対麻痺と末梢神経障害を合併した Klinefelter 症候群の療養検討

岡山大学 脳神経内科 佐々木 諒

O-4-5 難治性疾患の生活向上を状況の把握から助言、患者会の機能と役割を組み合わせる
—患者が抱え語る手掛り解消—

難病総合支援ネットワーク ISSN 執行部 中嶋 嘉靖

一般口演5 「在宅支援」

14:30~15:40

座長：結城 美重（山口大学医学部附属病院 患者支援センター）

O-5-1 地域包括ケア病棟導入後の医療ソーシャルワーカーの役割について

医真会八尾総合病院 地域連携センター 医療福祉科 神谷茉莉子

O-5-2 みんなでつなごう地域の輪 ～地域ケア会議で就労に至った一事例～

一般財団法人脳神経疾患研究所 介護老人保健施設リハビリ南東北川俣通所リハビリテーション 田村 葵

O-5-3 多職種共同での退院前訪問指導の一例

一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 医療相談課 菊池 真優

O-5-4 在宅パーキンソン病患者に対する訪問看護計画の標準化について
熟達スタッフの経験をもとに

社会医療法人全仁会 ヘイセイ訪問看護ステーション 黒川 直彦

O-5-5 要介護認定の推移から介護度の変化に与える要因を探る

医療法人社団三成会 南東北春日居宅介護支援事業所 齋藤 正彦



- 0-5-6 在宅介護に不安を抱えた家族へのアプローチ
社会福祉法人 こうほうえん 新しいなば幸朋苑 伊藤 正明
- 0-5-7 在宅復帰を目標としたケアプラン ～訪問指導書を活用して～
三春南東北リハビリテーション・ケアセンター 介護部 橋本 修
- 0-5-8 在宅支援における訪問歯科診療・口腔ケアの重要性と今後の課題について
一般財団法人脳神経疾患研究所 附属南東北福島病院 口腔外科 渡辺美由紀
- 0-5-9 在宅生活を送る遷延性意識障害者・児の家族介護者のレスパイト：理想と現実
大阪府立大学 大学院総合リハビリテーション学研究科
大阪府立大学地域保健学域 総合リハビリテーション学類 大西 久男

2日目 9月21日(土) C会場 (8F「801」)

一般口演6 「リハビリテーション」

9:05~10:15

座長：加藤 祥一（山口リハビリテーション病院）

- | | | |
|--------|---|-------|
| 0-6-1 | 生活内における麻痺手の使用拡大にむけて
健和会 大手町リハビリテーション病院 回復期通所リハビリテーション科 | 井形 恵美 |
| 0-6-2 | 脳血管疾患患者に対する有効視野検査を用いた自動車運転評価
-路上教習において問題がみられた症例-
山口リハビリテーション病院 リハビリセンター | 田中 伸二 |
| 0-6-3 | 当院における疾患別廃用症候群のFIM 利得についての検討
総合リハビリ美保野病院 リハビリテーション科 | 岩澤 義樹 |
| 0-6-4 | 脳性麻痺の方が電動車いすで外出し買い物ができるようになるまでの過程
障害者支援施設江古田の森 リハビリテーション科 | 金子 慶太 |
| 0-6-5 | 医療療養病棟患者の生活を考える ~季節に合わせた離床~
医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院 リハビリテーション部 | 南 史枝 |
| 0-6-6 | 地域リハビリテーション広域支援センターの認知度の低さの改善に向けて
アマノリハビリテーション病院 広島西地域リハビリテーション広域支援センター | 寺田 千秀 |
| 0-6-7 | 効果的な認知活性化レクリエーション導入を試みて
大手町リハビリテーション病院 回復期リハビリテーション病棟 | 藤井 亮子 |
| 0-6-8 | くも膜下出血と大腿骨頸部骨折の重複障害 -A case report
将道会総合南東北病院 リハビリテーションセンター理学療法部 | 田中 尚 |
| 0-6-9 | 当院における予測 FIM と退院時 FIM の差についての分析
~各運動項目を比較して~
公益財団法人健和会 戸畑けんわ病院 | 友成 健太 |
| 0-6-10 | 当院地域包括ケア病棟における ADL 自立患者において
~自助を促すための取り組み~
公益財団法人 健和会 戸畑けんわ病院 | 上田あづみ |

一般口演7 「看護・他職種連携1」

13:50~14:50

座長：池山 幸英（宇部リハビリテーション病院）

- | | | |
|-------|--|-------|
| 0-7-1 | 当院職員における腰痛実態調査ならびに危険因子の検討
南東北春日リハビリテーション病院 リハビリテーション科 | 菊地南々子 |
| 0-7-2 | 急性期病棟看護師からみた地域包括ケア病棟とは
~アンケートによる意識調査の実施~
社会医療法人将道会 総合南東北病院 看護部 | 熱海 由美 |
| 0-7-3 | 急性期混合病棟における褥瘡予防・管理の現状
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 看護部 | 高橋 香織 |
| 0-7-4 | 強度行動障害者への支援体制整備と加算算定
東京総合保健福祉センター江古田の森 相談支援課 | 小島 亜貴 |

- 0-7-5 大好きな愛犬と穏やかに暮らしたい、ご本人の望む暮らしの実現に向けた取り組み
株式会社 エヌジェイアイ L-CUB介護支援センター八山田 渡邊麻貴重
- 0-7-6 自宅で湯船に浸かりたいと希望する症例に対する連携の試み
錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部 池内 茜
- 0-7-7 イライラと上手に付き合う アンガーマネジメントでより良い介護を
社会福祉法人南東北福祉事業団 南東北日和田デイサービスセンター 宇佐見浩司
- 0-7-8 がん相談支援センターの周知と利用に関する現状と課題：文献検討から
上智社会福祉専門学校 社会福祉士児童指導員科 根本 貴子

一般口演8 「看護・他職種連携2」

14:50~15:45

座長：柳原 博之（宇部西リハビリテーション病院）

- 0-8-1 業務改善による介護職員の休憩時間の確保
一般社団法人 脳神経疾患研究所 介護老人保健施設 リハビリ南東北福島 介護部 横山 智美
- 0-8-2 医療機器管理台帳の電子化への取り組み
～ペーパーレス化、一元管理を目指して～
一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院 臨床工学科 渡邊 拓也
- 0-8-3 A介護老人保健施設における入所前後訪問指導の現状と課題
～介護福祉士の役割の検証について～
医療法人社団三成会 南東北春日リハビリテーション・ケアセンター 介護老人保健施設 石井 捺美
- 0-8-4 人工関節置換術後のアイシングに関する勉強会の効果
一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 看護部 橋本 千絵
- 0-8-5 療養病棟において多系統萎縮症患者への看護師・PTによる
食事介入が姿勢改善に功を奏した一症例
聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室 渡邊 央
- 0-8-6 心理的支援により義歯の不快感を克服し常食摂取可能になった一例
～回復期病棟における歯科との協働～
錦海リハビリテーション病院 リハビリテーション技術部 言語聴覚士 世戸 隆弘
- 0-8-7 特養における経鼻経管栄養から経口摂取に向けての試み
～口から食べる喜びとQOLの向上に向けて～
社会福祉法人 南東北福祉事業団 特別養護老人ホーム 南東北シルクロード館 橋本 慎也

2日目 9月21日(土) ポスター会場 (10F「ロビー」)

ポスター1 「在宅支援・栄養」

13:50~14:35

座長：北原 香織 (山口大学医学部附属病院 SCU)

- | | | |
|-------|--|-------|
| P-1-1 | 神経難病患者への自動発信電話サービスによる在宅療養支援
岡山大学大学院 脳神経内科学 | 太田 康之 |
| P-1-2 | 院内情報共有にクラウドサービスを利用し、情報共有スピードアップと職員負担軽減へ
医療法人清水会 京都リハビリテーション病院 地域医療連携室 | 瀧村 孝一 |
| P-1-3 | 住み慣れた家で生活がしたい 認知症の人の生活を支えるヘルパーの役割
社会福祉法人南東北福祉事業団 南東北日和田ホームヘルパーステーション | 藤宮久美子 |
| P-1-4 | 認知機能・排泄動作の低下が及ぼす在宅復帰への影響
医療法人社団健真会総合東京病院 看護部 | 藤井 里佳 |
| P-1-5 | 高次脳機能障害を有し、複合性局所疼痛症候群を認めた症例に対するミラーセラピーの効果検証
大手町リハビリテーション病院 回復期・通所リハビリテーション科 | 高下 大地 |
| P-1-6 | 排便コントロール不良患者に対する水溶性食物繊維配合の経腸栄養剤の使用経験
公益財団法人健和会 大手町リハビリテーション病院 栄養科 | 其田 安代 |
| P-1-7 | コミュニケーションボードを使用した栄養指導
公益財団法人健和会 大手町リハビリテーション病院 栄養科 | 磯崎 里美 |

ポスター2 「医療システム」

13:50~14:20

座長：田中 信宏 (健和会 大手町病院 脳神経外科)

- | | | |
|-------|--|-------|
| P-2-1 | 療養型病院の稼働率向上に向けての取り組み
～入院相談から入院までの所要日数短縮化の観点から～
特定医療法人財団五省会西能みなみ病院 地域連携室 | 武田 愛美 |
| P-2-2 | 当施設利用者の5年間の推移について
一般財団法人脳神経疾患研究所附属須賀川診療所 南東北通所リハビリテーション須賀川 | 渡邊 俊子 |
| P-2-3 | 医療訴訟からみた医療安全
総合南東北病院 脳神経外科 | 後藤 博美 |
| P-2-4 | 地域参加型機能訓練事業への取り組み ～見えてきた課題と対策～
宇部西リハビリテーション病院 リハビリテーション部 | 山本 悟司 |
| P-2-5 | 当院退院時の訪問リハビリへの連携方法についての検討
訪問リハビリスタッフへのアンケート調査を通して
医療法人 和同会 宇部西リハビリテーション病院 リハビリテーション部 | 古河 拓也 |